

# れんごう中越地協

第1151号2023.7.11  
連合中越地域協議会  
長岡市愛宕3-7-24  
TEL 0258-86-0111  
FAX 0258-86-0884  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費を含む



## 長岡地区労働者福祉協議会総会

### 勤労者福祉活動の増進を！

6月22日午後1時30分から、「長岡地区労働者福祉協議会2023年度総会」を開催し、2022年度運動を総括し、2023年度活動方針を決定した。総会は、今井事務局

長が司会進行し、松嶋副会長(労働金庫長岡統括支店長)から、「社会は一極化が進み、生活が苦しい状況だ。活発な議論をお願いしたい」と開会あいさつ後、矢島会長(連合中越会長)から「子育て論議が進んでいるが、自分の身に置き換えて子育て支援をしたい。ものごとを廻すというふうまくいっすという循環型支援活動を行うことが大切だ。労協活動で、どう支援していくのか、労協の宣伝を強化していく」とあいさつ。来賓は、前日(21日)の新潟県労働者福祉協議会総会で退任された、間前専務と新たに就任された石本専務があいさつ。間専務は「丸6年専務としてお世話になった。昨年取り組んだ高校生奨学金制度は、皆さんの協力で4億円集め、今年から毎年1000名の高校生に奨学金を支給している。今回は、270名の応募があり、100番目の家庭所得が147万円だ。生活困窮者を救うため、それぞれがグレードアップしながら、労協協進を進めてほしい」。石本専務から「私たちが取り巻く環境は、目まぐるしく、格差、分断がすすんでいる。ライフサポート活動など私たちの理念と合致している。本年8月9日に(1分の黙とう)運動を計画している。多くの皆さんから参加をお願いしたい。私たちが活動に自信をもって、高めていく」とあいさつ。以後総会終了まで同席された。



長岡地区労働者福祉協議会は、勤労者福祉を増進するため、勤労者並びに市民の福祉に関する要求を幅広く取り上げ、勤労者の生活安定と経済的・社会的地位の向上に寄与することを目的としている。2022年度は、連合中越、ろうきん、こくみん共済、女のスペース、フードバンクなど、中越地域退職者連合、地域循環ネットワークの7団体で活動を進めてきたが、5月26日に構成団体の「NPO法人地域循環ネットワーク」が解散された。長きにわたり、地区労協運動にご協力いただいた。2022年度活動は、本年2月23日に開催した「2022年がわかワーク&ライフセミナー」報告、新潟県ライフサポート事業について報告し、拍手で確認した。また、昨年度から、連合中越の「農業・食料・環境問題を学ぶ」農フェスにも協力してきた。ながおかワーク&ライフセミナーは、連帯・協同でつくる安心・共生の福祉型社会を実現をテーマに、午前、午後の2回開催し、映画上映、関係団体報告を行い、延べ300名を超える市民が参加した。また、2021年10月から開始している新潟県ライフサポートセンターの報告は、年間447件の相談件数、主な相談内容は、①家庭問題、②心の悩み、③労働問題、④人間関係などであった。2023年度事業計画は、2022年度事業の継続を中心に進めていく。①2023年がわかワーク&ライフセミナーは10月頃に計画を提起し、来年2月頃の開催を予定している。②新潟県ライフサポートセンター活動は、常時2名体制で、4名の相談員を配置し、月曜日から金曜日(祝祭日を除く)午前10時から午後4時まで受け付けている。③フードバンク活動を支援。子ども笑顔プロジェクト作業に引き続き協力していく。④連合中越が行う農業・食料・環境問題を学ぶジャガイモの収穫イベント

農業・食料・環境問題を学ぶ  
ジャガイモの収穫イベント  
日時 7月22日(土)8:45~受付  
場所 信濃川河川敷内OasisR  
集合 千秋ふるさと森管理棟前  
問合せ 連合中越地協事務局  
☎0258-86-0111

2023年度事業計画は、2022年度事業の継続を中心に進めていく。①2023年がわかワーク&ライフセミナーは10月頃に計画を提起し、来年2月頃の開催を予定している。②新潟県ライフサポートセンター活動は、常時2名体制で、4名の相談員を配置し、月曜日から金曜日(祝祭日を除く)午前10時から午後4時まで受け付けている。③フードバンク活動を支援。子ども笑顔プロジェクト作業に引き続き協力していく。④連合中越が行う農業・食料・環境問題を学ぶジャガイモの収穫イベント

今月、自分の家用車が車検を迎え、新車購入から13年が経過し、買い替えをどうしようか考えたが欲しい車もなく、また購入するにも時間がなかったため、車検をする事に決めた。その際、自動車重量税が13年経過していると相当上がるのに驚き。また、タイヤは磨耗しているし、他の消耗品関係も交換が必要ではないかと予想される。どの位の費用が掛かるか心配。今回の車検までに買い替えの検討をしておけばとちよつと悔やんでいる。今欲しい車を注文しても車種によっては半導体部品不足により生産が遅れ、納車で時間が掛かると聞く。あとは自分の財布との相談となるが、ガソリンの高騰している状況が続く、次回の車検までにはハイブリッド車を購入したいと考えている。何事も早めの準備・行動は大事。いざれにしても生活の足として車が無ければ支障が出ます。近い所に行くにも車に乗ります。また、排ガスによる二酸化炭素による環境問題も重要で、一番大事なのはハンドルの握ったら運転に集中し、交通事故を起こさないことです。これからも安全運転を行っていきます。

あたび3  
副議長  
番場睦

が、女性の地位が下がっている。「弱者を救う組織として奮闘している現況が報告された。フードバンクが、支援者が増え続けている。今は、フードパントリーを前面に行っている。6月30日に総会を開き、会員拡大をめざす。2025年4月には現在のストックヤードを撤収しなくてはならない。とし別のストックヤードの情報を提供している。また、間前専務からは「NPO法人フードバンク新潟は、6月27日に解散する。今後は、各地域フードバンクを支援する」報告。

NPO法人のスペースが、代表の荻野さんは、年間1,550件の相談がある。内容は、心の悩み、家庭の問題、子供の問題、DV、虐待など。シェルター提供をすると経費負担が大きい。運営する側の疲労度が上がっている。2024年4月から女性支援法が始まる

が、女性の地位が下がっている。「弱者を救う組織として奮闘している現況が報告された。フードバンクが、支援者が増え続けている。今は、フードパントリーを前面に行っている。6月30日に総会を開き、会員拡大をめざす。2025年4月には現在のストックヤードを撤収しなくてはならない。とし別のストックヤードの情報を提供している。また、間前専務からは「NPO法人フードバンク新潟は、6月27日に解散する。今後は、各地域フードバンクを支援する」報告。

サラリーマン川柳(やりくりは 閉店間際の ショッピング) (飲み放題 ついでに会社を 言い放題) (生命線 長いと素直に 喜ばず) (遠距離は 昔恋愛 今介護)

サラリーマン川柳 (体力もやる気もあって 運がない) (フリーです 結婚予定も ウエストも) (ほたる減り 闇夜に浮かぶ スマホの灯) (筋肉の弱らぬところ 口ばかり)

# 第16回 ながおかの平和フォーラム

8月1日(火)

**申込不要 / 入場無料**

アオーレ長岡 アリーナ  
長岡市大手通 1-4-10  
10:15-11:15

第1幕 記念講演  
「被爆の実相と平和な未来のために」  
講師 ナガサキ・ユース代表団第9期生  
大園穂乃佳氏 / 村上文音氏  
(日本非核宣言自治体協議会 講師派遣事業により実施)

第2幕 慰霊と平和への祈りの演奏  
出演 アンサンブルオビリー (弦楽四重奏)

長岡市にとって決して忘れてはいけない日  
8月1日  
ながおかの平和フォーラムは、そんな特別な日に  
平和について考え  
その輝きを未来に伝えるための催しです  
子どもたちに平和な未来を想像するように  
今、長岡から第一歩を踏み出してみませんか?

長岡市公式 YouTube チャンネルで  
生配信 (※終了後もご覧いただけます)

お問合せ/ながおかの平和フォーラム実行委員会事務局 (長岡市庶務課)  
電話/39-2203 FAX/39-2275

(表面から)  
労働金庫  
松嶋支店長は「①融資環境が厳しくなっている。ローンとりまとめ相談、融資不可能なケース、返済の遅れなど増えている②金融機関としてのセミナーを開催し、その開催益をながおかの見附のフードバンクへ寄付した。③地域貢献活動を行っていく。」報告。  
こくみん共済中越支所  
西塾支所長は「人・家・車の3本柱事業を進めている。人は、けがや病気の保障、家は、火災共済。車は、民間の保険料は高いので、見直しを勧め可処分所得の向上に努める。また、見積もりをすると交差点で使う横断旗の寄付をしている。今年は300本長岡市へ寄付した。」報告  
中越地域退職者連合  
西片会長は「6月1日に総会を開き、前の成田会長からバトンを引き継いだ。よろしく」高峰事務局長は「会員数が減少傾向だ。新たな連合加盟単会の退職者組織の拡大をめざす。秋の長岡市・見附市への市政要望活動を継続する。昨年からのひきこもり対策を新たな要望として、従来からの介護保険事業の推進策、介護保険料の課題など要請する。ろうきんシニアクラブと共催し、10月5日セミナーを開く」報告。

西塾副会長 (こくみん共済中越支所長) から、総会で確認した事項の推進と感謝の言葉で総会を閉会した。

「様々な考えや組織の枠を超えて、すべての働く人、生活する人の福祉の充実と生活向上をめざす」原点を常に思い、長岡地区労働者福祉協議会活動を多くの方々とともに、すすめていきます。  
長岡地区労福協・今井事務局長

## 第29回 平和の森コンサート

～ 野に花を くちびるには平和の調べ ～



平和像

7月31日(月)

出演 ピースオブフォレスト  
・深田 美恵子(キーボード)  
・畠山 徳雄(ギター) 他  
表町小学校鼓笛隊

開場/16:30  
開演/17:00~終演/18:30

平和の森公園 長岡市本町3丁目(柿川沿い)  
雨天時 表町小学校体育館






デルゲルマー (世界的馬頭琴奏者)  
権藤真弓 (ピアノ演奏)  
びろん/ひなた (アコースティックデュオ)

主催 平和の森コンサート実行委員会  
後援 長岡市/長岡市教育委員会/長岡市出雲崎町小中学校PTA連合会/新潟日報社/NHK新潟放送局/BSN新潟放送/NST新潟総合テレビ/TeNYテレビ新潟/UX新潟テレビ21/(株)長岡新聞社/NCT/FMながおかの80.7  
問合せ TEL: 0258-32-2992 (たなか・まさ)

## OasisR ジャガイモの収穫イベント

7/22 千秋OasisR ジャガイモ収穫



**参加費 無料**

※締め切りは、7月18日までに連合中越地区へお願いします。10月には「収穫体験と畑舞い」です。裏面を参照ください。

7/22 農園イベント ジャガイモの収穫等参加申込書

ふりがな		組合組織名	参加者数 (大人・子供)
お名前	様		大人 名・子供 名
ご住所	〒 - 連絡先電話番号 (携帯・組合)		

申込先: 連合中越地域協議会、協賛 長岡地区労働者福祉協議会  
TEL 0258-86-0111 FAX 0258-86-0884